

令和5年度 事業計画

本年度は、財団設立の理念に基づき、広く社会に役立つ人材養成に寄与することを目的として下記の事業を実施する。

1. 事業方針

- (1)修学支援事業の拡充を図る。(指定大学の拡充、奨学生の給与・貸与額の配分改定)
- (2)中期的見地に立って育英事業を維持すべく、平準化採用を継続する。
- (3)金融資産に関し、資産価値の維持と、運用収益の安定確保に重点を置いた効率的な運用を行う。

2. 事業内容

(1)修学支援事業

①奨学生の採用

採用の拡充を図るため指定校を1校増やす。(奈良女子大学)

・一般採用(学部、修士)

3月～4月に募集を行ない、大学の推薦を経た応募者の選考を5月～6月に選考委員により行い、7月に採用する。

・予約大学院生の採用(修士、博士)

令和4年12月に予約採用を内定した9名を令和5年4月に正式採用する。

・採用数

本年度は59名の採用を計画する。(学部25名、修士30名、博士4名)

(単位:人)

区分	期首在籍	採用			期中
		一般	予約	計	
学 部	52	25	-	25	77
修 士	34	25	5	30	64
博 士	3	-	4	4	7
合 計	89	50	9	59	148

②奨学生の交付

・奨学生の給与と貸与の配分を本年度より改定する。

・148名の奨学生に対して総額 74,256千円を計画する。

区分	月間交付額(円/人)			年間総交付額(千円)		
	給与	貸与	合計	給与	貸与	合計
学 部	30,000	12,000	42,000	25,290	10,116	35,406
修 士・博 士	35,000	15,000	50,000	27,195	11,655	38,850
合 計	—	—	—	52,485	21,771	74,256

③令和6年度採用の予約大学院生選考

当会の奨学生で当会指定大学の大学院へ進学する者を対象に7月に募集を行い、11月に選考委員による選考を行う。

④会誌「星友」の発行

奨学生と卒業奨学生からの投稿作品等を編集委員会において編集し、星友65号を発行する。会誌は奨学生、卒業奨学生、大学、関係官庁、その他関係者等に配布するとともに、デジタルブック化しホームページに掲載する。

また、既刊「星友」47号～49号のデジタルブック化を行いホームページに掲載する。

⑤新入生歓迎会

新入生を対象にして奨学金の給付、返済等のルールを周知させるためガイダンスを兼ねて歓迎会を開催する。

⑥講演・交流会

奨学生と卒業奨学生の相互の研鑽を目的として、東京、大阪、福岡の3地区において、当会卒業生を講師に招き講演会および交流会を開催する。

⑦卒業祝賀会

卒業を迎える奨学生を対象として祝賀会を開催する。卒業後の活躍を祈念し、激励を送り絆を深める。

(2) 学術教育の支援・助成事業

図書の寄贈

学校教育の充実を図るため、当会設立者ゆかりの福岡県下の小学校、高等学校に図書を寄贈する。

予算 800千円(泉小学校、古月小学校、育徳館高等学校)